

評価に際しての質問、修正内容への回答・対応一覧

評価項目	質問内容、修正項目	回答、対応																																								
I-1-2	・事業所のごみの排出量はどうなっていますか。	過去5年間の可燃ごみの、一般ごみ以外の状況は次のとおりです。 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">事業所</th><th colspan="2">許可業</th><th rowspan="2">kg計</th></tr><tr><th>台数</th><th>kg</th><th>台数</th><th>kg</th></tr><tr><td>2021</td><td>128</td><td>30,500</td><td>127</td><td>46,220</td><td>76,720</td></tr><tr><td>2022</td><td>86</td><td>22,620</td><td>129</td><td>47,400</td><td>70,020</td></tr><tr><td>2023</td><td>91</td><td>26,360</td><td>125</td><td>43,120</td><td>69,480</td></tr><tr><td>2024</td><td>46</td><td>11,790</td><td>126</td><td>58,650</td><td>70,440</td></tr><tr><td>2025</td><td>27</td><td>12,270</td><td>128</td><td>60,090</td><td>72,360</td></tr></table> 事業所：町内の事業者が自前でクリーンセンターへ搬入したもの 許可業：委託を受けた一般廃棄物運搬事業者がクリーンセンターへ搬入したもの	年度	事業所		許可業		kg計	台数	kg	台数	kg	2021	128	30,500	127	46,220	76,720	2022	86	22,620	129	47,400	70,020	2023	91	26,360	125	43,120	69,480	2024	46	11,790	126	58,650	70,440	2025	27	12,270	128	60,090	72,360
年度	事業所			許可業		kg計																																				
	台数	kg	台数	kg																																						
2021	128	30,500	127	46,220	76,720																																					
2022	86	22,620	129	47,400	70,020																																					
2023	91	26,360	125	43,120	69,480																																					
2024	46	11,790	126	58,650	70,440																																					
2025	27	12,270	128	60,090	72,360																																					
	KPIの実績値の修正	3. 総合戦略KPI評価【担当課】の「1人1日あたりの可燃ごみ排出量」の実績の誤りがありました。誤583g→正508g。評価シートP4の差し替えをお願いします。																																								
I-1-3 I-3-2 I-4-2	・項目I-6、I-7、III-4（公共施設の利用、にぎわい、防犯）は評価に含まれませんでした。なぜですか？	これらのアンケート項目は、当初、施策に対して直接対応するものがないと判断し、評価に分類していませんでしたが、ご指摘を受け再度確認し、次のとおり分類することとしたいと思います。評価シートの該当ページの差し替えをお願いします。 アンケート項目III-4（防犯）…I-1-3（評価シートP8、9） アンケート項目I-7（にぎわい）…評価項目I-3-2（評価シートP25、26） アンケート項目I-6（公共施設の利用）…評価項目I-4-2（評価シートP35、36）																																								
I-2-2	・消防・救急のアンケート結果の数値が間違っています。それゆえ、満足度数や重要度数の平均値も間違っています。 ・アンケート項目の数値が、前出の数値と異なっている。（III-3. 消防・救急に関する取り組み）	評価シートP14の2.住民アンケート結果のうち、III-3.消防・救急に関する取り組みについて、転記誤りのため重要度数、満足度数の数値に誤りがありました。伴って、4.評価結果一覧の数値も変わります。評価シートP14、15の差し替えをお願いします。なお、偏差値の数値はこの表を基にしていないため、数値・グラフの位置づけに誤りはありません。																																								
I-2-4	・まちづくりの指標で一人当たりの医療費の5%削減を目指すとしていることから、一人当たりの医療費について言及した方がよいのでは。	※参考として担当課から示されたデータをお示しします。 「まちづくりの指標」として一人当たり医療費を平成38年度において平成27年度比5%減を掲げている。令和7年度の実績値は次のとおり。 人口減少と併せて社会保険の適用範囲の緩和等による被保険者数の減少が著しい。被保険者数の減少に伴い総医療費も下がってはいるが、それ以上に一人当たりの負担が上昇する状況となった。 【医療費総額】 H27年度 704,611,012円 R7年度 596,192,664円 【一人当たり医療費】 H27年度 423,041円 R7年度 574,597円 【被保険者数】 H27年度 1,666人 R7年度 1,038人																																								
I-5-2	・町公式LINEを発足した後、町民のどれくらいの方が友達追加したのでしょうか？	R8.8.25時点での吉賀町公式LINE登録者数は次のとおりです。 友だち総数2,666人 うちブロック数819人（30.7%） 有効友だち数1,847人 吉賀町在住友だち470人（※LINEのアンケートで町内在住と回答している数）																																								
	・各種委員会の女性委員の割合の資料が古すぎるので新しい資料が知りたいです。	審議会等の女性委員割合の実績値35.0%の内訳は、別紙のとおりです。																																								

評価項目	質問内容、修正項目	回答、対応
Ⅰ-5-3	・ 固定的性別役割分担意識が根強く残っているというのは推論か？ ・ 評価コメントにある「固定的役割分担意識が強く残る、ジェンダーギャップの解消も途上」とあるが、そのデータを示してほしい。	コメントに対応する客観的データはお示しできなかったため、コメントを次のとおり修正します。 「依然として固定的性別役割分担意識が根強く残るほか、ジェンダーギャップの解消も途上にあることから、」→「また、固定的性別役割分担意識の解消などの課題があることから、」<u>評価シートP44</u>の差し替えをお願いします。
	・ 満足度について、『評価結果（一覧）』では横ばい、『序内評価』では向上とされているため、評価の考え方を整理する必要があるのではないか。	『評価結果（一覧）』で横ばいと表記しているのは、満足度（偏差値）であり、『序内評価』では満足度数について記述をしています、わかりにくい表現を修正します。 「満足度数は向上しているものの」→「満足度数は前回と比較して上昇しているものの」<u>評価シートP44</u>の差し替えをお願いします。
Ⅱ-3	<数値目標>備考欄の修正	「実績値：令和7年度実施調査結果」→「実績値：令和8年度実施調査結果」<u>評価シートP53</u>の差し替えをお願いします。
Ⅲ	・ 県出身者との継続的な関わりの創出を担うコーディネーター人材の配置とはどのような人のことを言うのでしょうか？	総務課内に吉賀高校支援室のコーディネーターと、教育委員会にコミュニティスクールサポーターを配置しました。
	・ 地元出身者を対象とした交流、体験プログラムの企画・実施は実際にどのようなことを行ったのでしょうか。	高木協働研究事業や大学生交流事業補助の他、よしか塾NEXTにかかる事業の一部も含まれています。